

令和元年8月9日

北島町教育委員会
教育長 天羽 俊夫 殿

令和元年度

北島町教育委員会への要望書

徳島県教職員団体連合会（徳教団）板野支部

北島分会長 下山 貴志

日ごろは、北島町教育の向上・発展並びに教職員の勤務条件の改善のために格別のご配慮を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、徳島県教職員団体連合会（徳教団）板野支部は、これまでの活動や成果を引き継ぎ、北島町の子どものためのよりよい学習環境整備と健やかな成長を支える教職員団体として活動を進めているところであります。われわれ徳教団板野支部の教職員は、次世代を担う児童・生徒の真の教育をめざし、同僚・保護者・町民並びに関係諸機関とともに北島町教育の将来を語る中で、活気にあふれる充実した教育活動を推進することが使命であると考えています。

さらに、北島町教育行政と徳教団板野支部の揺るぎない連携と調和が保たれるとき、北島町の教育はさらに充実・発展していくと確信しております。

つきましては、ここに今年度の定期大会と現場の声に基づく要望書をお送りさせていただきます。当面の北島町教育の現況改善に向けてご尽力いただけますよう、お願いを申し上げます。

令和元年度 徳教団板野支部 北島町教育委員会要望事項

1. 勤務条件の改善に関すること

- (1) 県の「とくしまの学校における働き方改革プラン」を受けて、町としての改善施策を早急に講じること。また、管理職における権限と責任に基づき、学校における働き方改革を着実に実行するよう町教育委員会が管理職に対して、必要な指導及び助言を行うこと。
- (2) 科学発明クラブや古紙回収への参加、プールの維持管理等や菊の栽培など、教員でなくてもできる業務は、家庭や地域人材を活用するなど外部委託を進め、教員の負担軽減を図ること。
- (3) 指導体制を整えないまま標準授業時数を大きく上回った教育課程を計画・実施することは、児童生徒や教員の負担増加に直結することを鑑み、不測の事態を過度に意識した授業時数の確保を行わないよう管理職に指導すること。また、夏季休業日の短縮についても教育効果等を検証し、成果がなければ日数の見直し及び廃止も含めた検討を行うこと。
- (4) 児童生徒と向き合う時間を確保し、教員が本来の職務に専念できるよう出張、研修、調査及び提出文書等の精選を行うこと。

2. 教育環境の設備・改善に関すること

- (1) ICT機器を活用した教育活動が行えるよう無線LANルーターを最新の機器に入れ替えるなど、計画的に環境整備を行うこと。
- (2) 不測の事態における児童生徒の安全確保のため、職員室との連絡手段として各教室にインターホンに必要な台数設置すること。

3. 公正妥当な人事行政に関すること

- (1) 人事異動要項及び異動ルールの内容について、所属長から教職員へ周知されるよう引き続き指導伝達すること。

4. その他

- (1) 文部科学省から発出されている「学校給食費等の徴収に関する公会計化等の推進について（通知）」に基づき、学校給食費等の未納金の督促等も含めた徴収・管理について、早急に公会計化すること。
- (2) 教職員の特殊性に鑑み、私有車に対する駐車料金徴収を廃止すること。引き続き、駐車料金を徴収するのであれば、私有車を公務で使用しなくてもいいように適正な台数の公用車を町内全小中学校へ配置すること。